






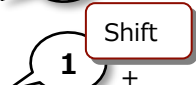

# ～建築作画編集編～

# 目次

建築を作画してみよう

1. 新規作成
2. 図枠
3. 通り芯
4. 柱
5. 壁
6. 円弧壁
7. 柱
8. 梁
9. サイズ注釈
10. 両開き扉
11. 4枚引違い窓
12. プロパティ（躯体表記）
13. 階段
14. レイヤー分解
15. オフセット
16. 部屋（割付）
17. プロパティ（壁高変更）
18. レイヤー分解
19. 名前を付けて保存

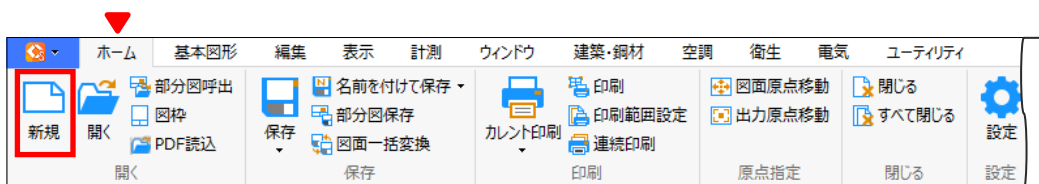
## マウスの使い方

- |                                                                                     |                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
|  | …指示位置をクリック（左クリック）します。               |
|  | …指示位置をマウス右ボタンでクリックします。              |
|  | …指示位置をダブルクリック（左2回クリック）します。          |
|  | …マウスを表示位置に近づけます。                    |
|  | … [ Ctrl ] キーを押しながらクリック（左クリック）します。  |
|  | … [ Shift ] キーを押しながらクリック（左クリック）します。 |
|  | …マウス右ボタンをクリックしたまま移動します。             |
| <b>右ドラッグマウス移動</b>                                                                   |                                     |

# 1. 図面を開きましょう

## Operation

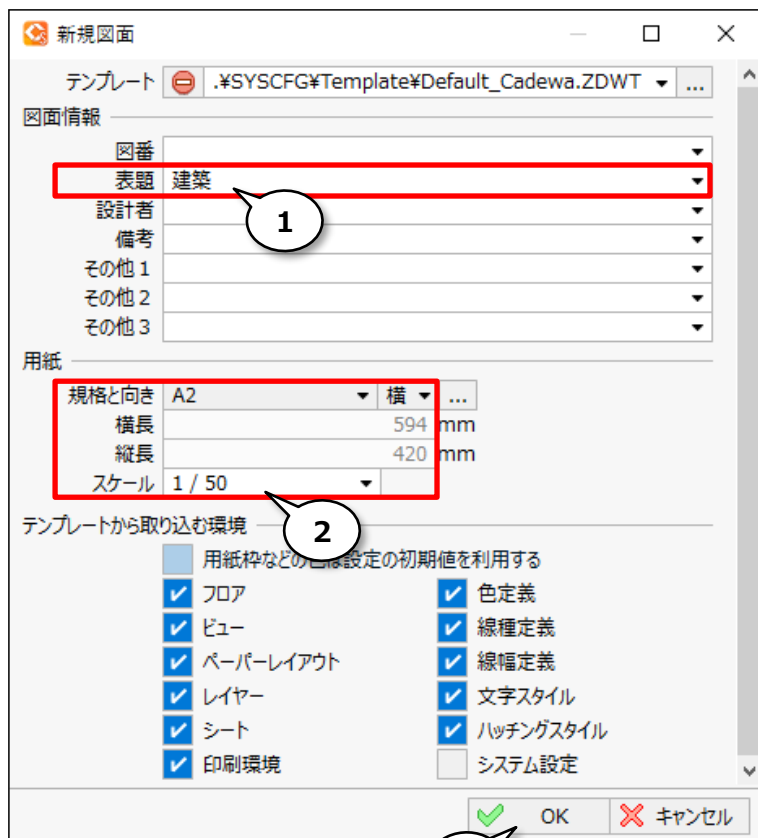
### 新規作成



- ① 図面情報を設定します  
\*表題：建築

- ② 用紙を設定します  
\*規格と向き：A2、横  
\*スケール：1/50

- ③ OK

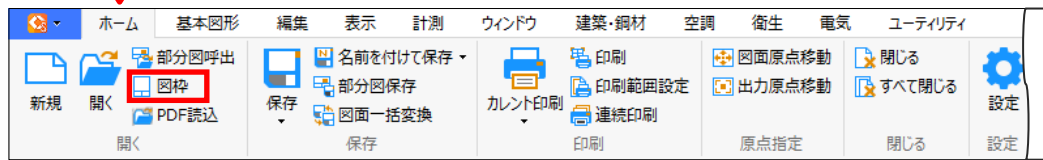


# 2.

## 図枠を呼び出しましょう

### Operation

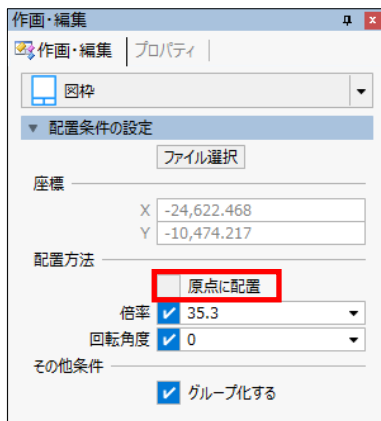
#### 図枠



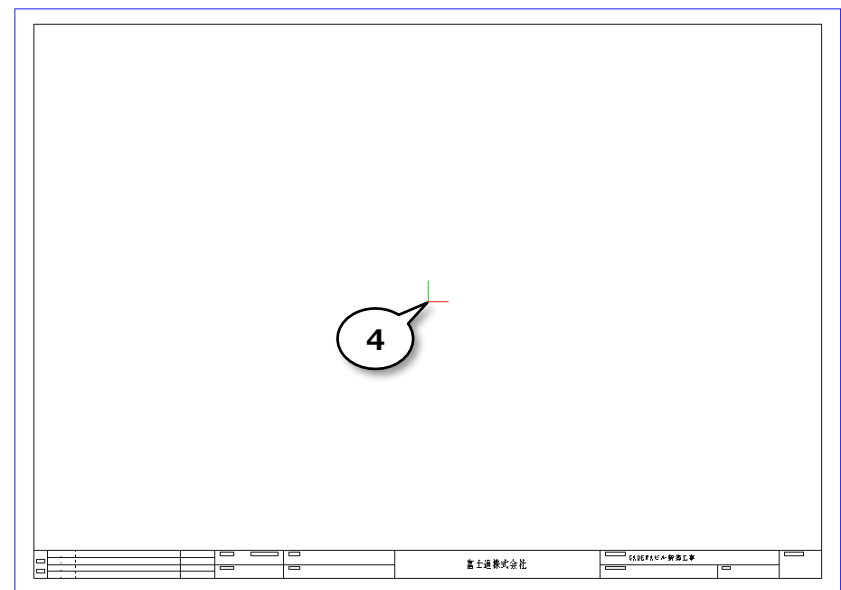
- ① 図枠を選択します  
\*Smart\_70\_B05\_図枠.ZDW

- ② 開く

- ③ 「原点に配置」をOFFにします



- ④ 配置点を指示してください



# 3.

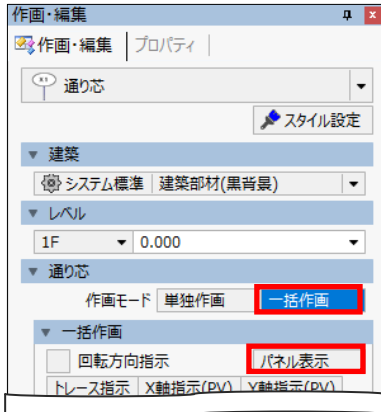
## 通り芯を作画してみよう

### Operation

#### 通り芯



- ① 作画モードを設定します  
\*作画モード：一括作画  
\*「パネル表示」をON



- ② X軸間隔を設定します  
\*X2：「7000」を入力  
\*X3：「2500」を入力

- ③④ X軸を追加します  
\*「+」を2回クリック

- ⑤ X軸間隔を設定します  
\*X5：「7000」を入力

- ⑥ Y軸間隔を設定します  
\*Y2：「1500」を入力  
\*Y3：「5000」を入力

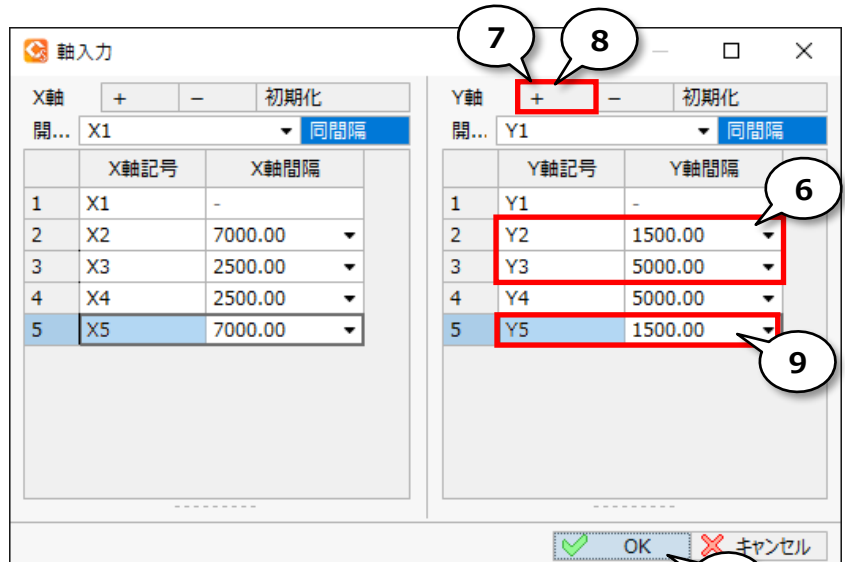
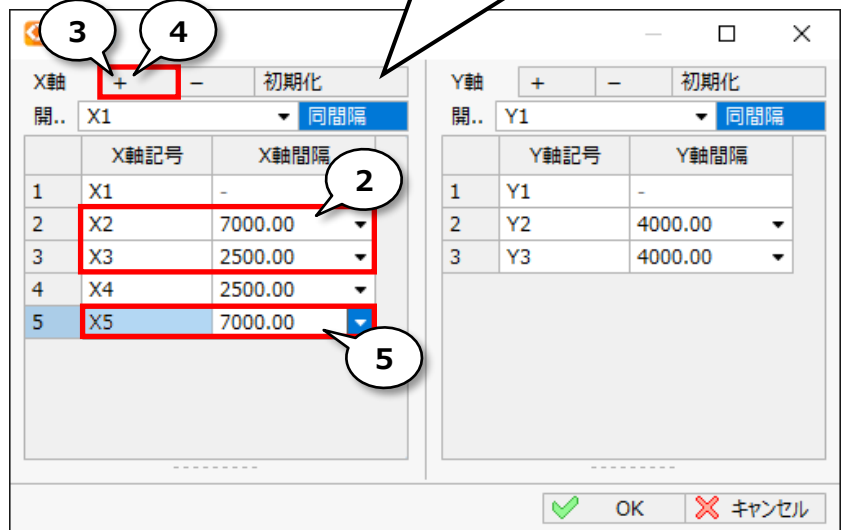
- ⑦⑧ Y軸を追加します  
\*「+」を2回クリック

- ⑨ Y軸間隔を設定します  
\*Y5：「1500」を入力

- ⑩ OK

1

X1、Y1から始まらない場合は  
「初期化」をクリックし  
リストを初期表示に戻します。



- ① 作画モード・スタイルを設定します
- \*プリセット:建築部材(黒背景)
  - \*レベル:0
  - \*寸法作画位置:下側、右側をOFF
  - \*記号作画位置:下側、右側をOFF

作画・編集

作画・編集 | プロパティ |

通り芯

スタイル設定

▼ 建築

システム標準 | 建築部材(黒背景)

▼ レベル

1F | 0.000

▼ 通り芯

作画モード 単独作画 一括作画

▼ 一括作画

☐ 回転方向指示 パネル表示

トレース指示 X軸指示(PV) Y軸指示(PV)

● X軸入力

● Y軸入力

▼ 詳細設定

X軸自動連番 無し 昇順 降順

Y軸自動連番 無し 昇順 降順

寸法段数 1段 2段 自動

寸法作画 ☒ 上 50.0

☐ 下 50.0

☒ 左 50.0

☐ 右 50.0

記号作画 ☒ 上 ☐ 下 ☒ 左 ☐ 右

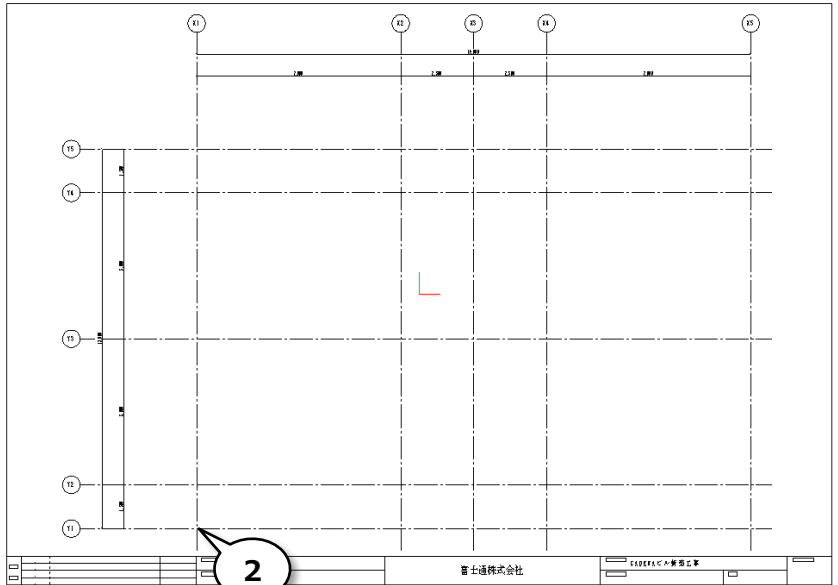
☒ 断面

寸法1段目長 15.0

寸法2段目長 15.0

● レイヤー設定

1

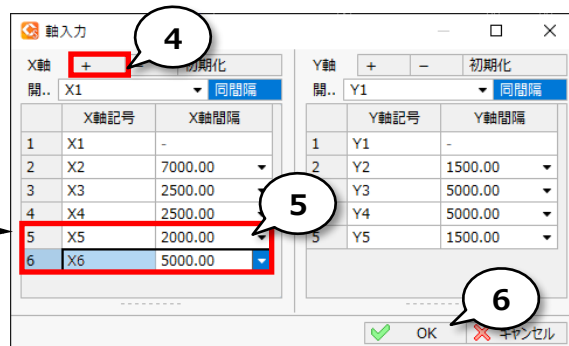
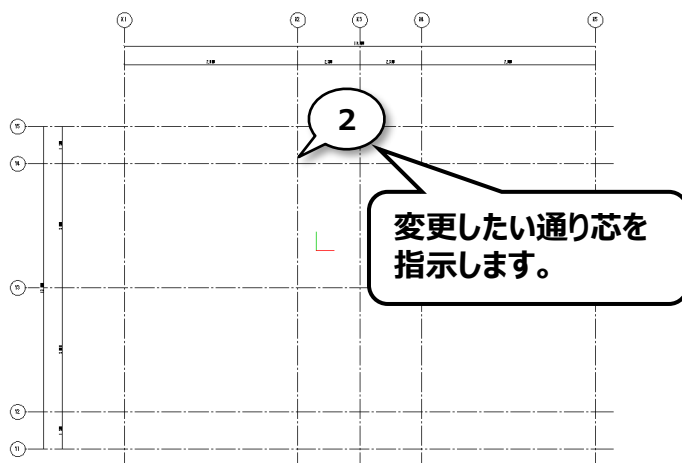
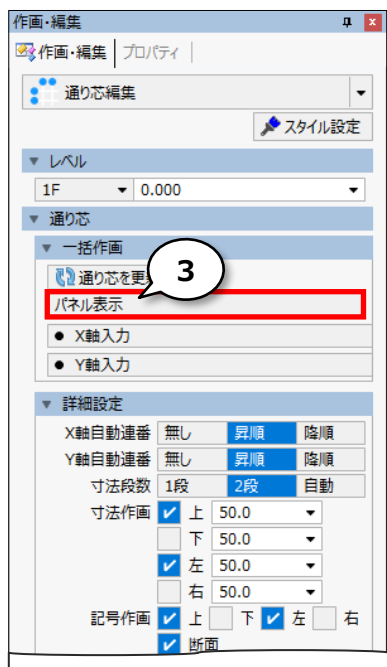


2

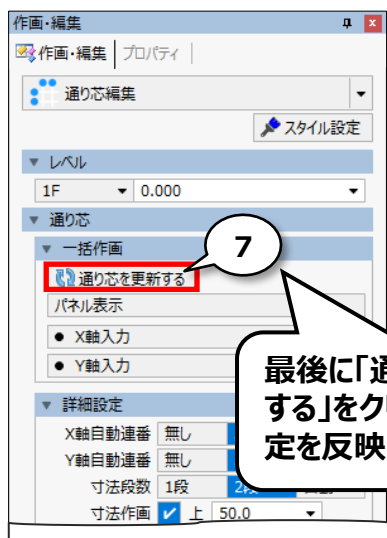
- ② 始点を指示してください

## 通り芯編集

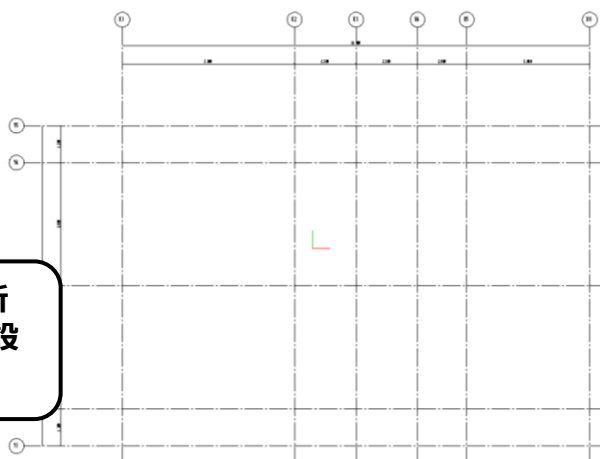
作画した通り芯は「通り芯編集」で後から変更する変更することができます。



変更後の軸記号や軸間隔を設定します。



最後に「通り芯を更新する」をクリックして、設定を反映します。



# 4.

## 柱を一括で作画してみましょう

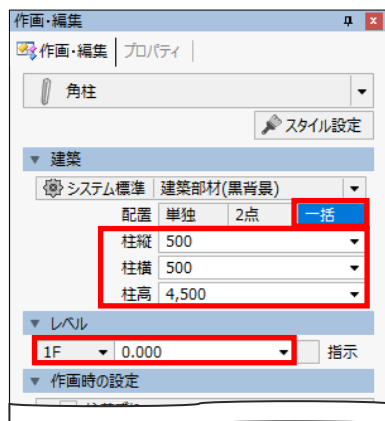
### Operation

#### 柱



#### ① 作画モード・スタイルを設定します

- \*配置：一括
- \*柱縦：500
- \*柱横：500
- \*柱高：4500
- \*レベル：0



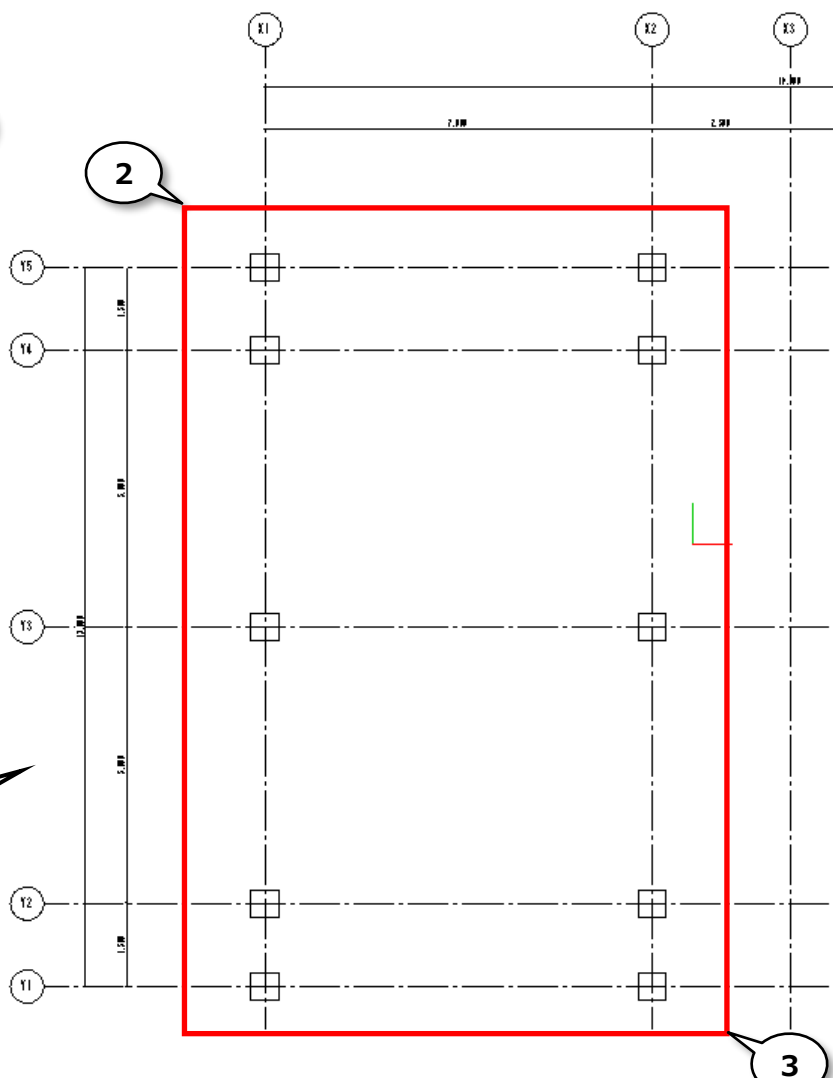
#### ② 配置範囲の始点を指示してください

- \*通り芯X1とY5の左上でクリック

#### ③ 配置範囲の終点を指示してください

- \*通り芯X2とY1の右下でクリック

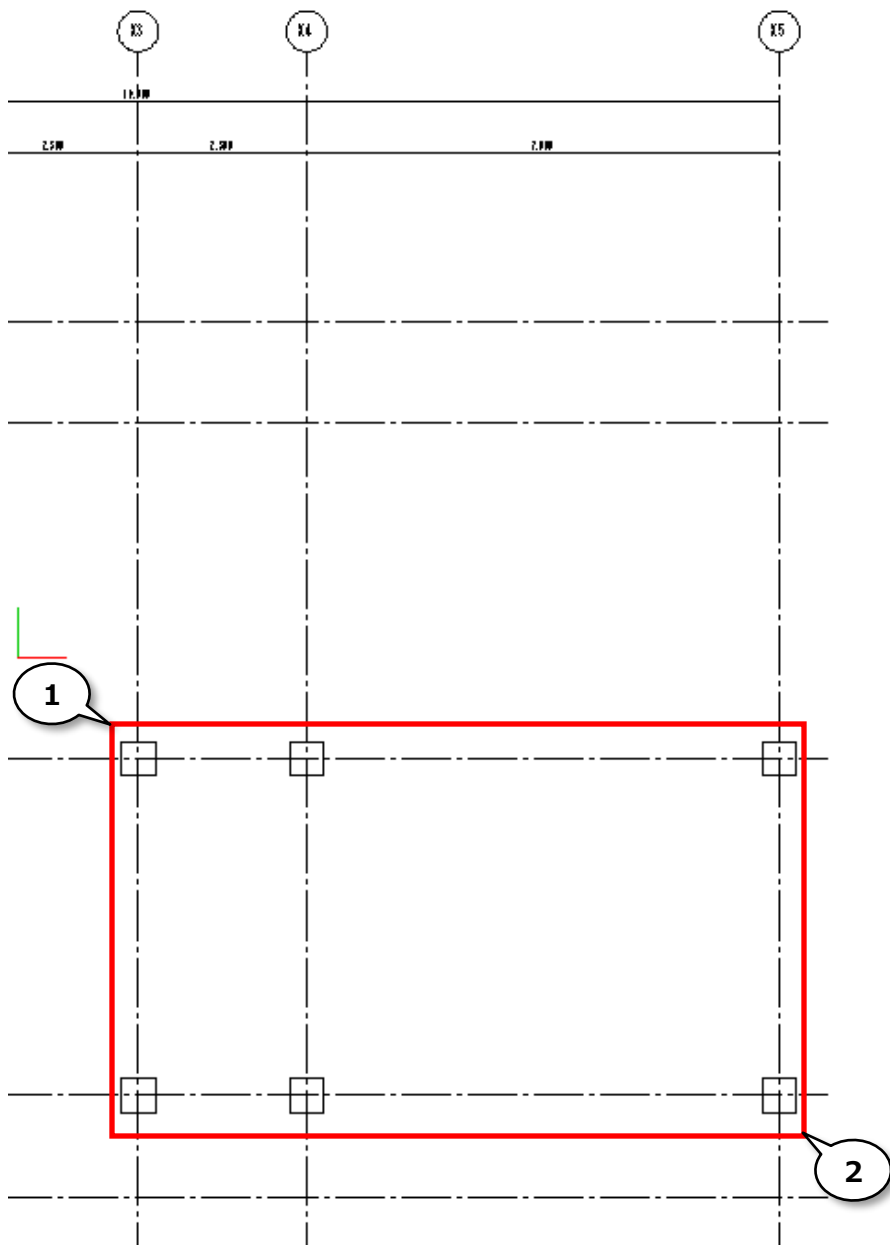
通り芯の交点に柱が作画されます。





右下側にも柱を作画します。

- ① 配置範囲の始点を指示してください  
\*通り芯X3とY3の左上でクリック
- ② 配置範囲の終点を指示してください  
\*通り芯X5とY2の右下でクリック



# 5.

## 壁を作画してみよう

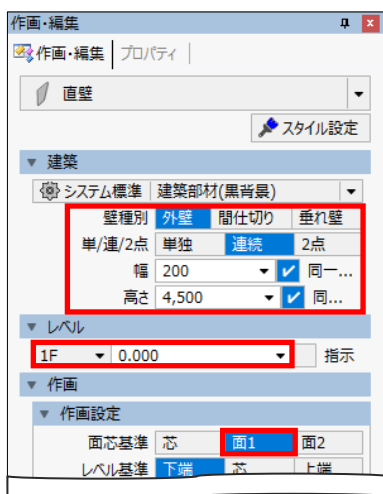
### Operation

#### 壁



#### ① 作画モード・スタイルを設定します

- \*壁種別：外壁
- \*単/連/2点：連続
- \*幅：200
- \*高さ：4500
- \*レベル：0
- \*面芯基準：面1



#### ② プロパティを設定します

- \*中心線：「作画する」をOFF



#### ③ 始点を指示してください

- \*通り芯X1とY5の柱左上をクリック

#### ④ 2点目を指示してください

- \*通り芯X1とY1の柱左下をクリック

#### ⑤ 3点目を指示してください

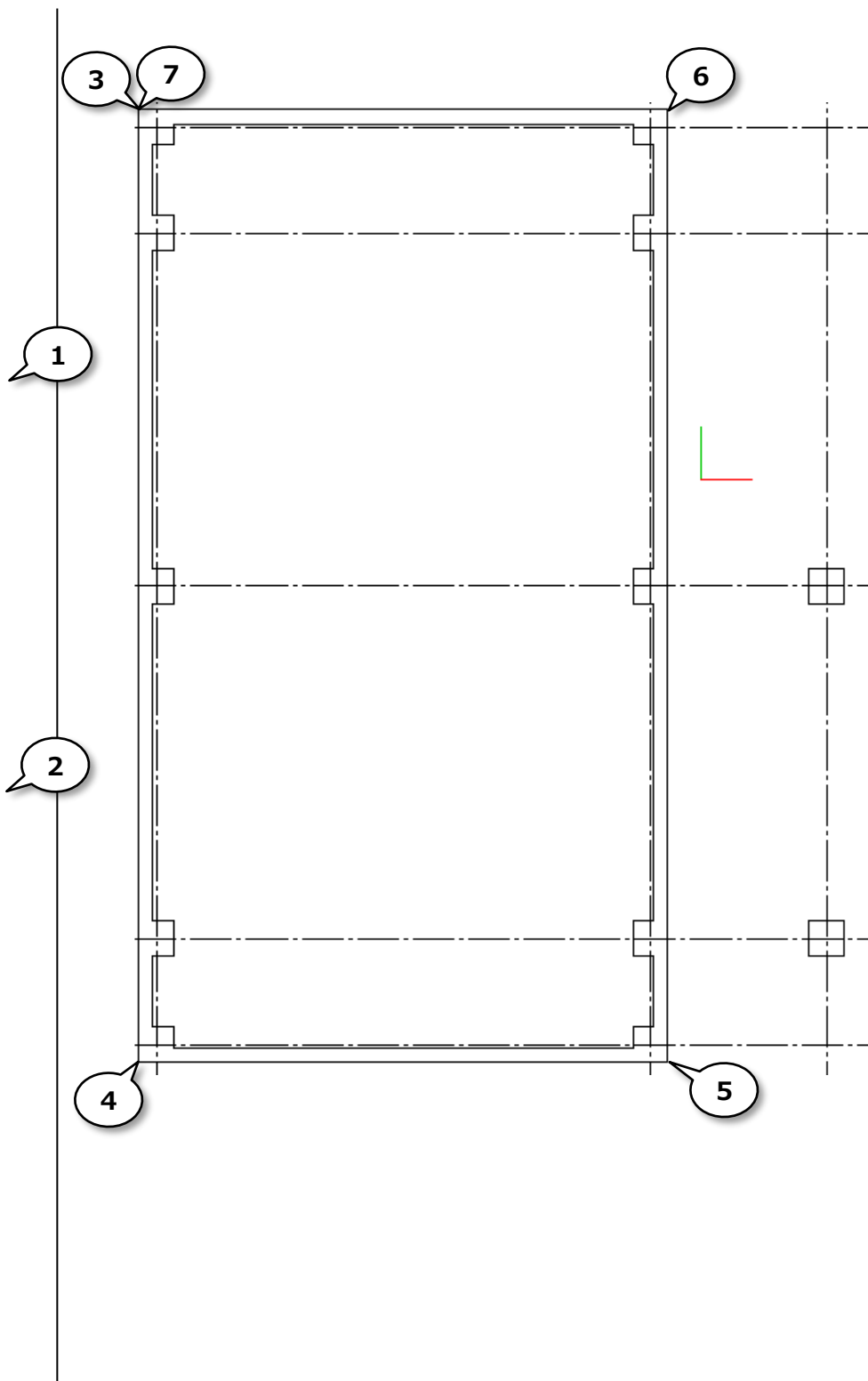
- \*通り芯X2とY1の柱右下をクリック

#### ⑥ 4点目を指示してください

- \*通り芯X2とY5の柱右上をクリック

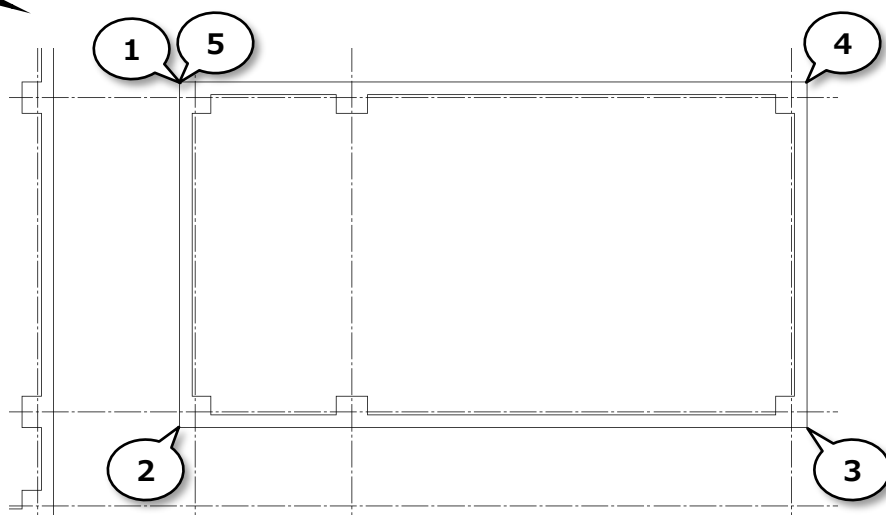
#### ⑦ 終点を指示してください

- \*通り芯X1とY5の柱左上をクリック



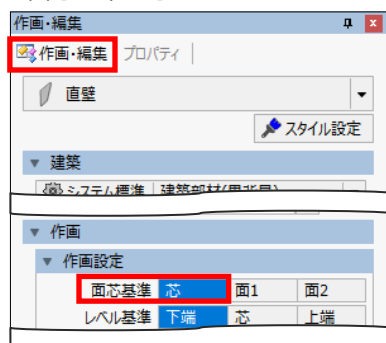
## 右下に壁を作画します

- ① 始点を指示してください  
\*通り芯X3とY3の柱左上をクリック
- ② 2点目を指示してください  
\*通り芯X3とY2の柱左下をクリック
- ③ 3点目を指示してください  
\*通り芯X5とY2の柱右下をクリック
- ④ 4点目を指示してください  
\*通り芯X5とY3の柱右上をクリック
- ⑤ 終点を指示してください  
\*通り芯X3とY3の柱左上をクリック

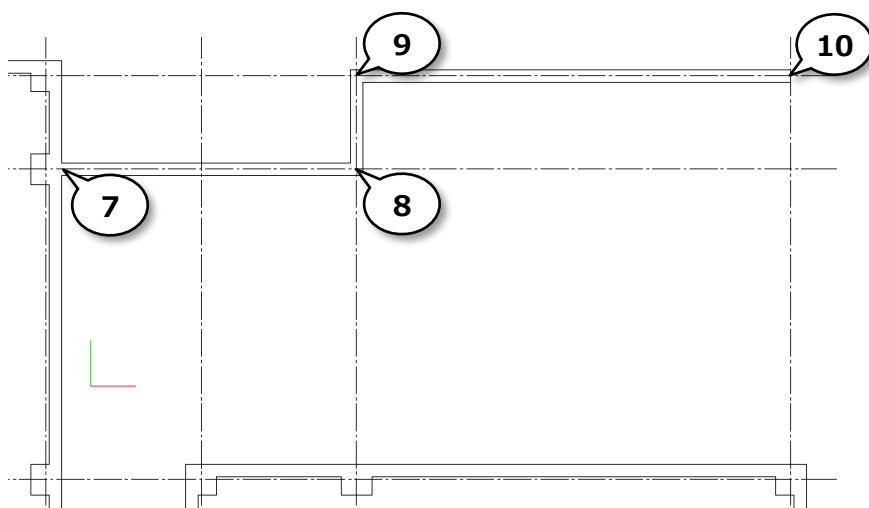


## 右上に壁を作画します

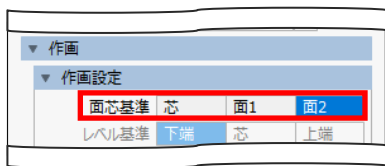
- ⑥ 作画・編集モードを設定します  
\*面芯基準：芯



- ⑦ 始点を指示してください  
\*通り芯X2とY4の柱とY4通り芯の右側交点をクリック
- ⑧ 2点目を指示してください  
\*通り芯X4とY4の通り芯交点をクリック
- ⑨ 3点目を指示してください  
\*通り芯X4とY5の通り芯交点をクリック
- ⑩ 3点目を指示してください  
\*通り芯X5とY5の通り芯交点をクリック



- ① 作画・編集モードを変更します  
\*面芯基準：面2

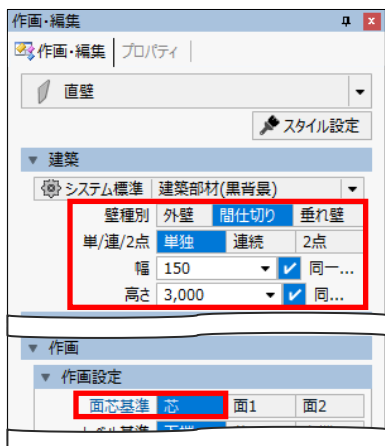


- ② 終点を指示してください  
\*通り芯X5とY3の柱右上をクリック

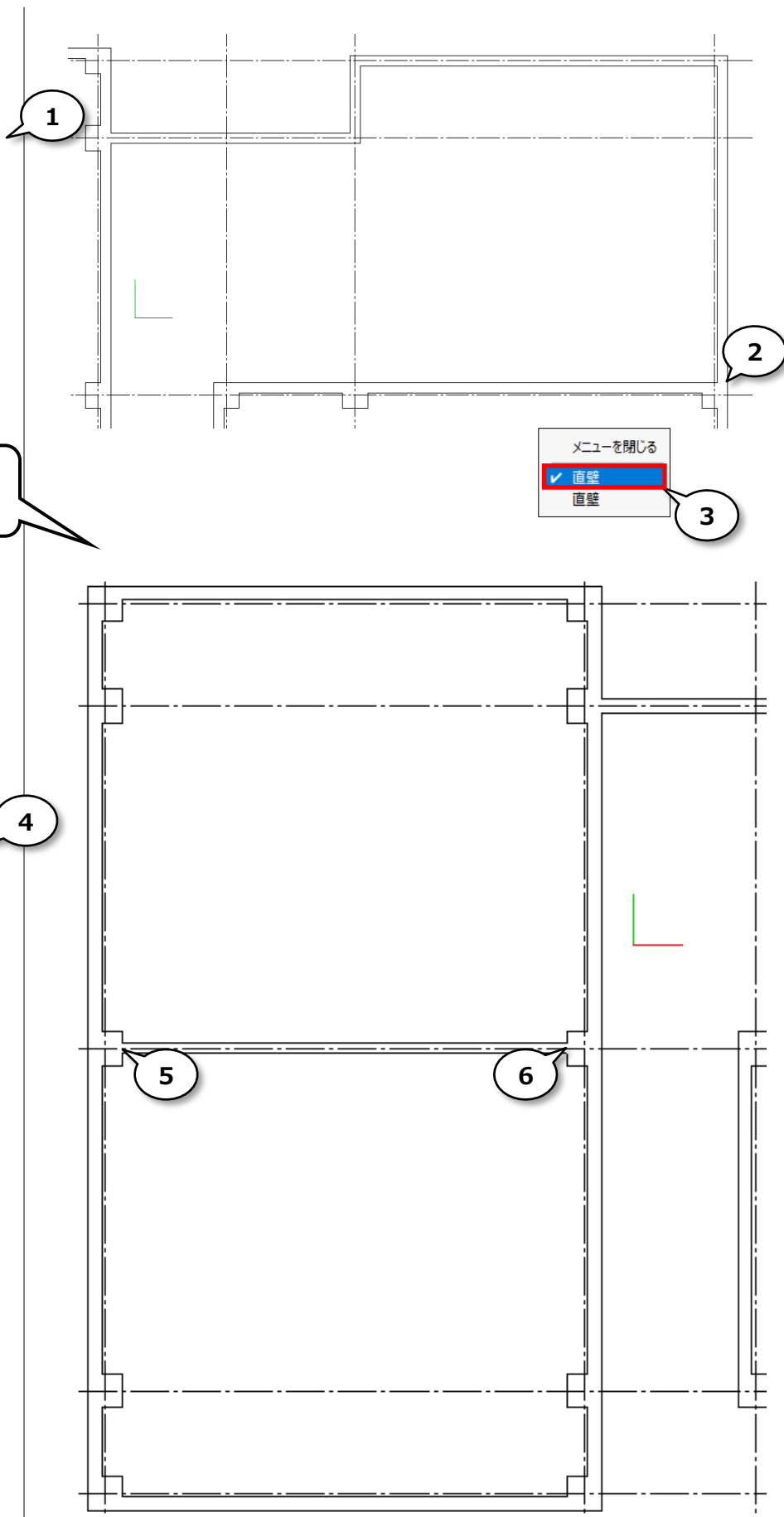
- ③ 選択リストから指示部材を選択します  
\*直壁をクリック

左側の部屋に間仕切りを作画します

- ④ 作画モード・スタイルを設定します  
\*壁種別：間仕切り  
\*単/連/2点：単独  
\*幅：150  
\*高さ：3000  
\*面芯基準：芯



- ⑤ 始点を指示してください  
\*通り芯X1とY3の柱とY3通り芯の右側交点をクリック
- ⑥ 終点を指示してください  
\*通り芯X2とY3の柱とY3通り芯の左側交点をクリック

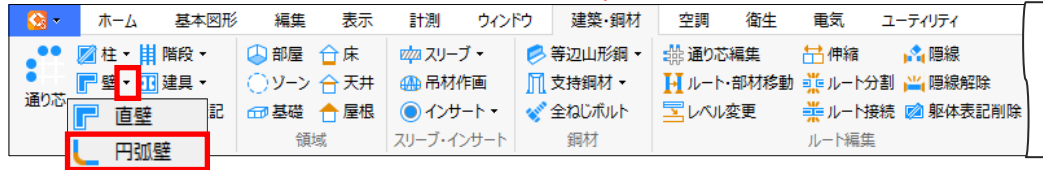


# 6.

## 円弧壁を作画してみよう

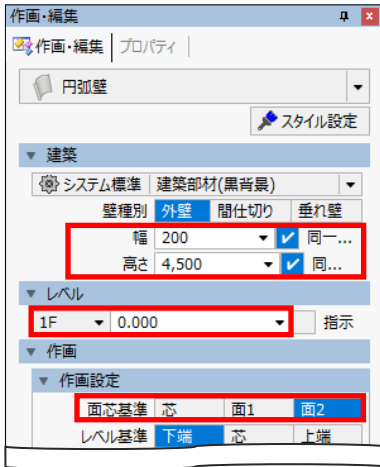
### Operation

### 円弧壁



#### ① 作画モード・スタイルを設定します

- \*幅：200
- \*高さ：4500
- \*レベル：0
- \*面芯基準：面2



1

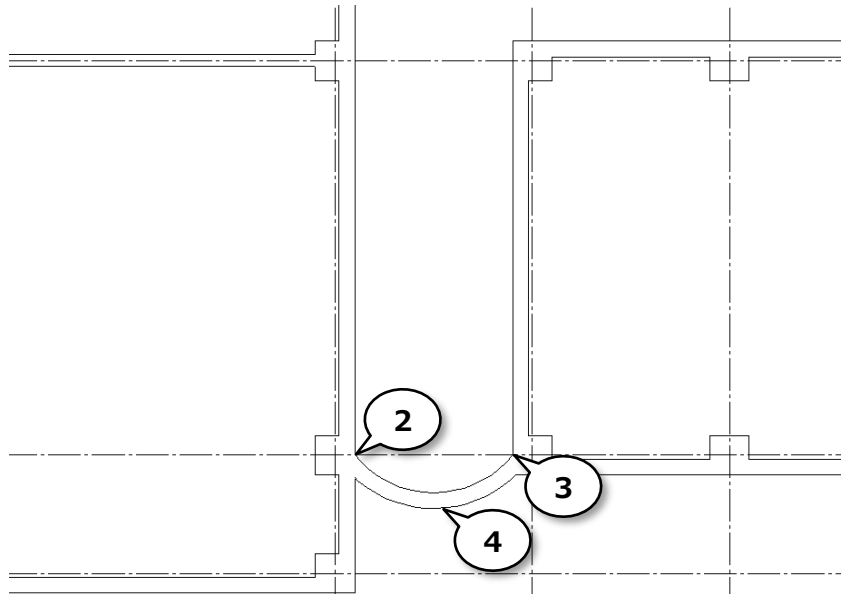
#### ② 始点を指示してください

- \*通り芯X2とY2の柱と通り芯Y2の右側交点をクリック

#### ③ 終点を指示してください

- \*通り芯X3とY2の柱と通り芯Y2の左側交点をクリック

#### ④ 通過点を指示してください



# 7

## 柱を単独で作画してみよう

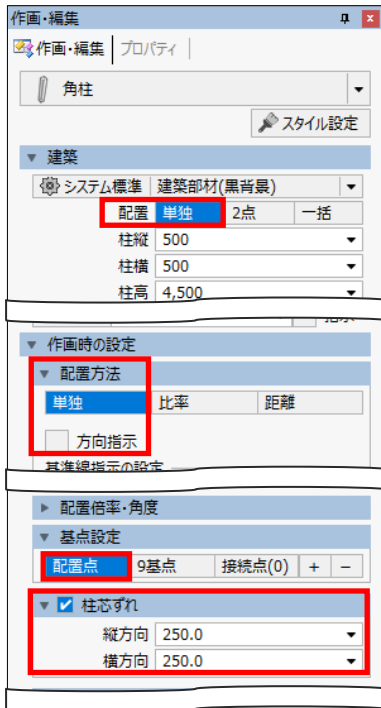
### Operation

#### 柱



#### ① 作画モード・スタイルを設定します

- \*配置：単独
- \*配置方法：単独
- \*「方向指示」をOFF
- \*基点設定：配置点
- \*「柱芯ずれ」をON
- \*縦方向：250
- \*横方向：250



1

#### ② 配置点を指示してください

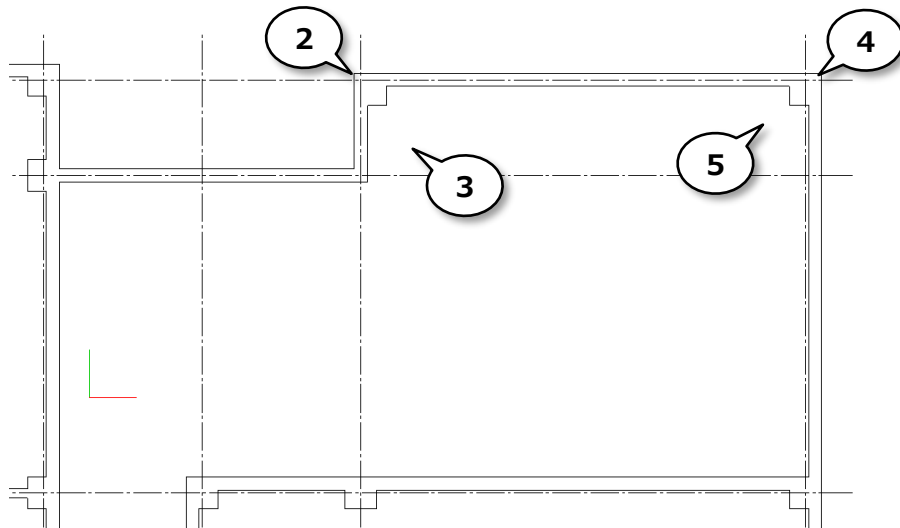
- \*通り芯X4とY5の交点の壁左上をクリック

#### ③ 配置角度を決定してください

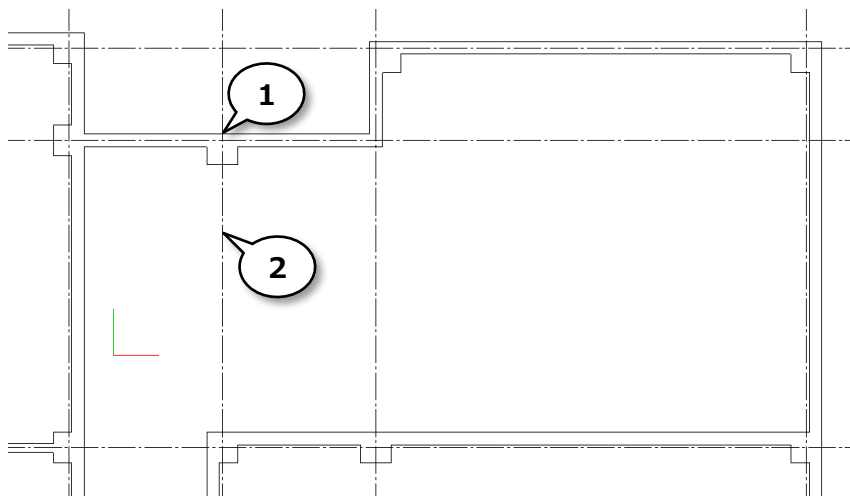
#### ④ 配点を指示してください

- \*通り芯X5とY5の交点の壁右上をクリック

#### ⑤ 配置角度を決定してください

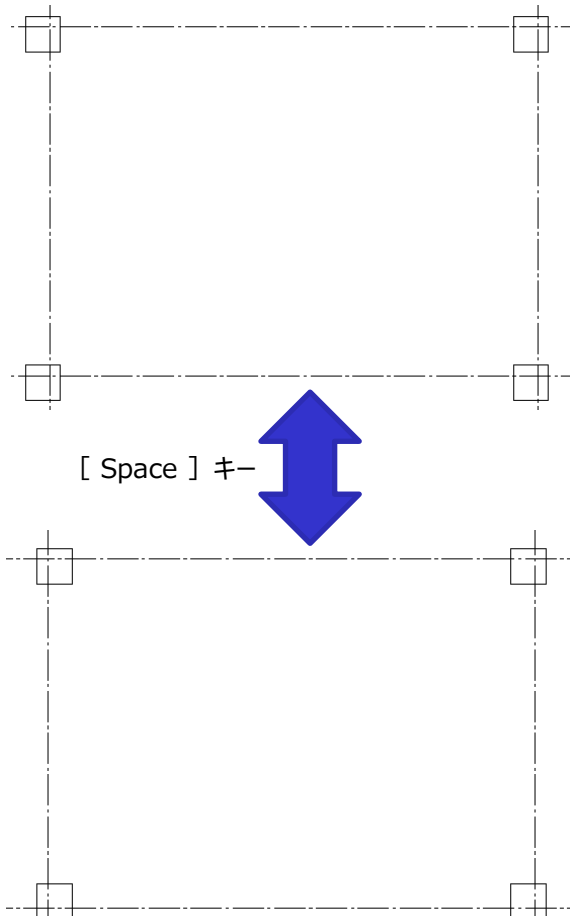
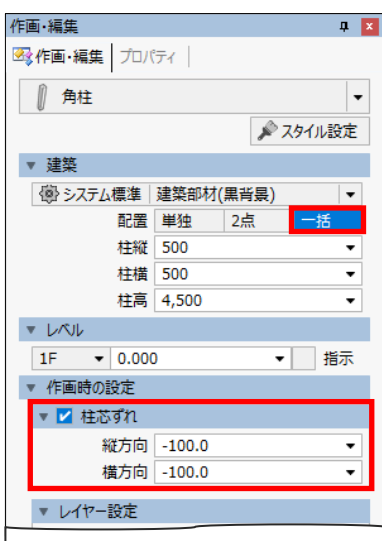


- ① 配置点を指示してください  
\*通り芯X3とY4壁の上側交点をクリック
- ② 配置角度を決定してください



### 柱の芯ずれ

「柱芯ずれ」をONにすると、縦方向と横方向に設定した距離を芯からずらして作画できます。  
「単独」で作画する場合は、柱の位置を指示した後、マウスで方向指示ができます。  
「一括」で作画する場合は、範囲選択の指示前に [ Space ] キーを押すと、芯ずれ方向を変更することができます。



# 8.

## 梁を作画してみよう

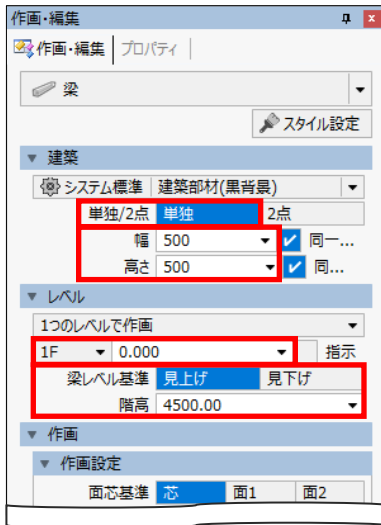
### Operation

#### 梁



#### ① 作画モード・スタイルを設定します

- \*単独/2点：単独
- \*幅：500
- \*高さ：500
- \*レベル：0
- \*梁基準レベル：見上げ
- \*階高：4500



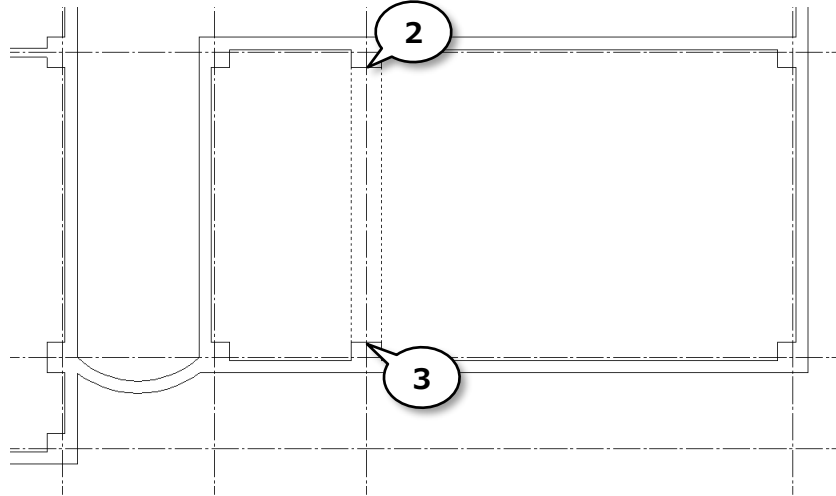
1

#### ② 始点を指示してください

- \*通り芯X4とY3の柱下側中央の交点をクリック

#### ③ 終点を指示してください

- \*通り芯X4とY2柱上側中央の交点をクリック



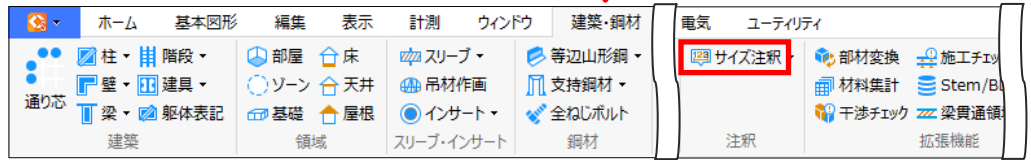


# 9.

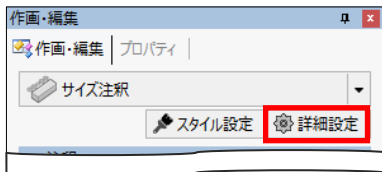
## 梁にサイズ注釈を作画してみましょう

### Operation

### サイズ注釈



- ① 「詳細設定」をクリックします

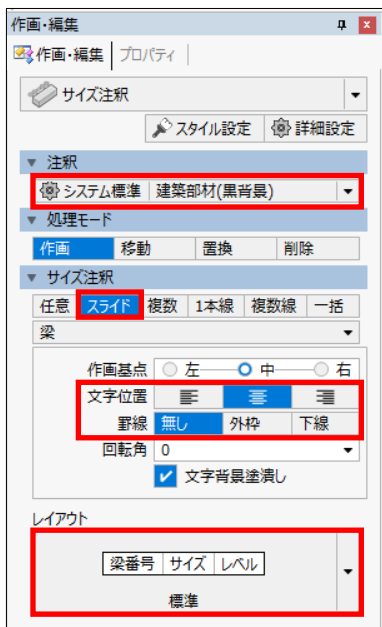


- ② 梁のフロアを設定します
  - \*「梁」をクリック
  - \*「フロア情報を参照する」をOFF
  - \*付加文字（フロア名）：FL

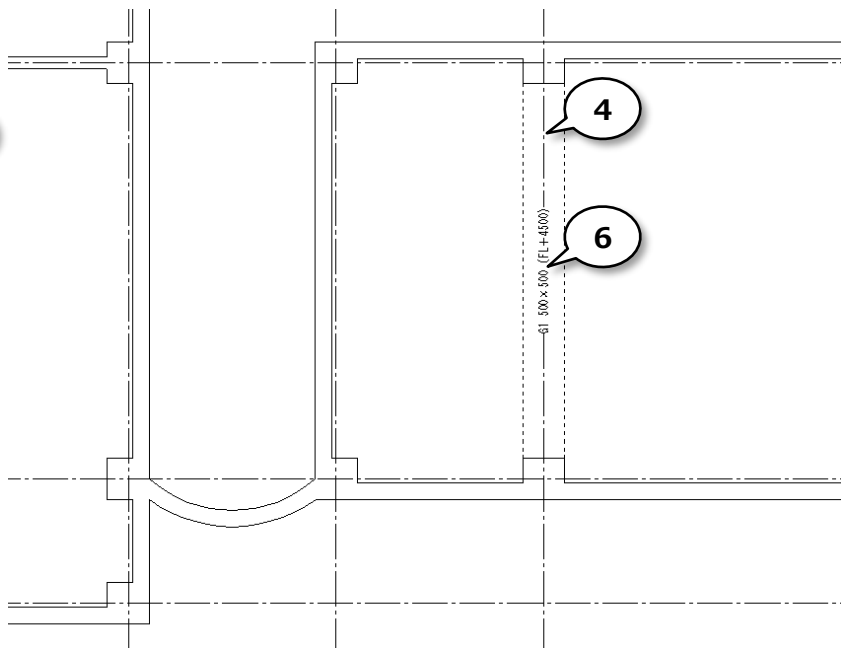
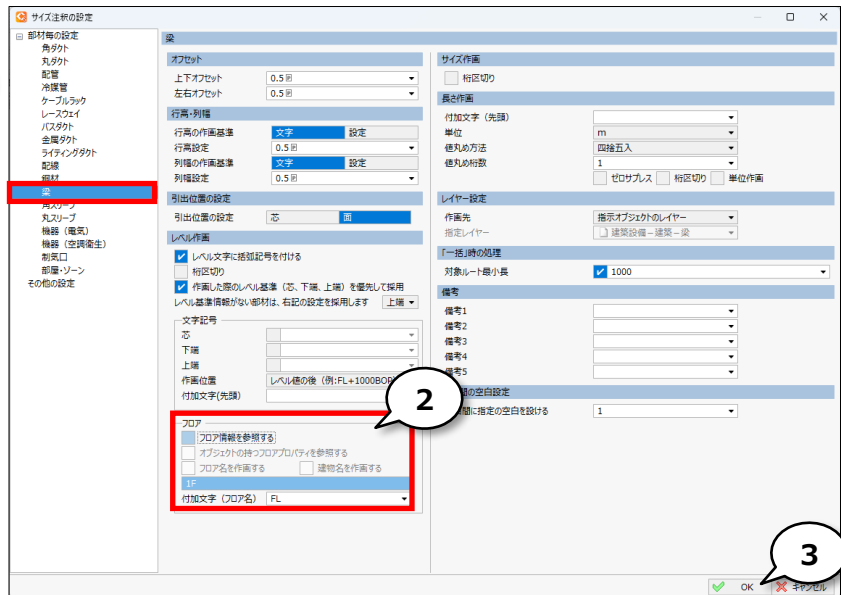
- ③ OK

- ④ 部材を指示してください
  - \*注釈を作画する梁をクリック

- ⑤ 注釈作画項目設定を選択します
  - \*プリセット：建築部材(黒背景)
  - \*スライド
  - \*文字位置：中央揃え
  - \*野線：無し
  - \*レイアウト：標準



- ⑥ 作画位置を指示してください



# 10. 両開き扉を作画してみよう

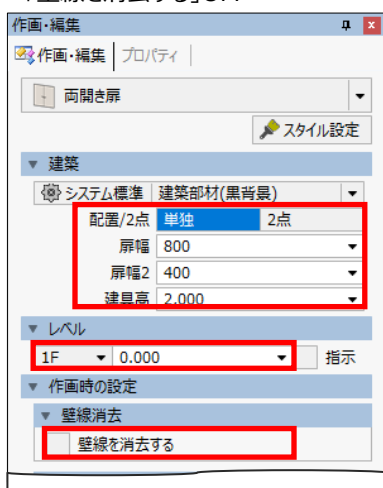
## Operation

### 両開き扉



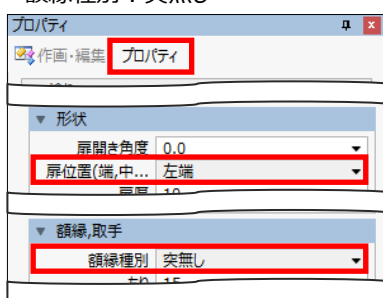
#### ① 作画モード・スタイルを設定します

- \*配置/2点：単独
- \*扉幅：800
- \*扉幅2：400
- \*建具高：2000
- \*レベル：0
- \*「壁線を消去する」OFF



#### ② プロパティを設定します

- \*扉位置（端、中心）：左端
- \*額縁種別：突無し



#### ③ 壁または線分1を指示してください

- \*通り芯X2の壁をクリック

#### ④ 「オブジェクト基準」「距離ピッチ」をONにします

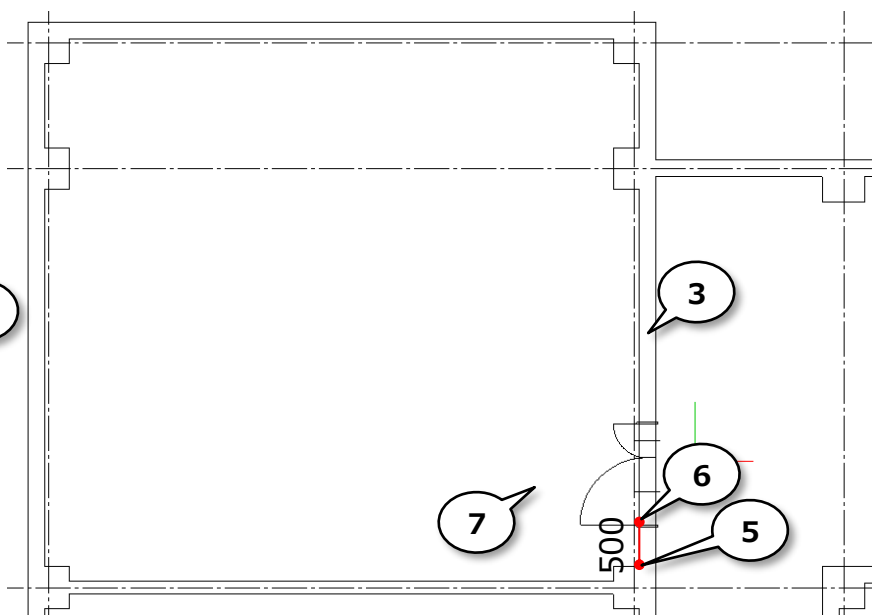


#### ⑤ 基準にするオブジェクトを指示してください

- \*通り芯X2とY3の柱と壁の上側交点から上に500、横0の位置でクリック

#### ⑥ 配置位置を指示してください

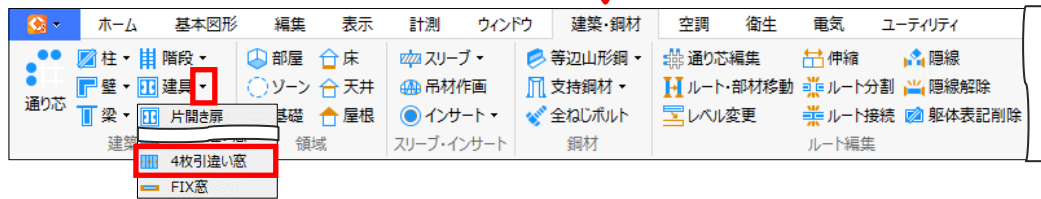
#### ⑦ 方向を指示してください



# 11. 4枚引違い窓を作画してみよう

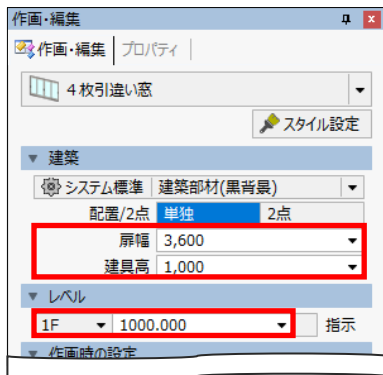
## Operation

### 4枚引違い窓



① 作画モード・スタイルを設定します

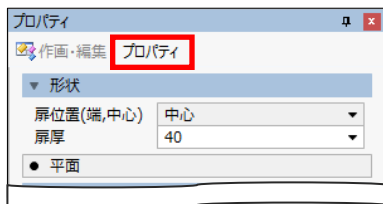
- \* 扉幅：3600
- \* 建具高：1000
- \* レベル：1000



1

② プロパティを設定します

- \* 扉位置（端、中心）：中心



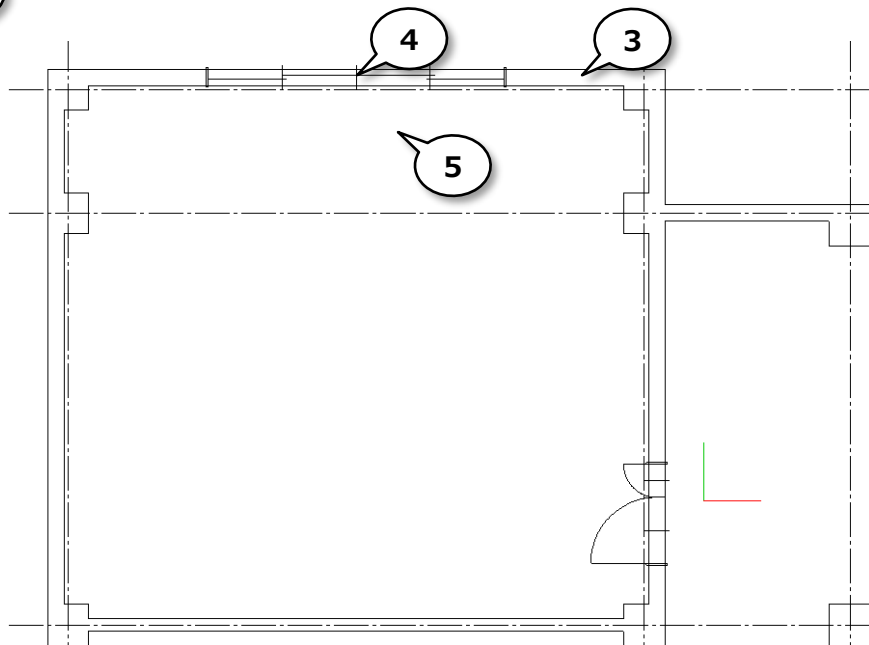
2

③ 壁または線分1を指示してください

- \* 通り芯Y5の壁をクリック

④ 配置位置を指示してください

⑤ 方向を指示してください



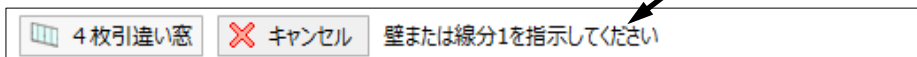
# 12. 躯体表記を作画してみよう

## Operation

### プロパティ (躯体表記)

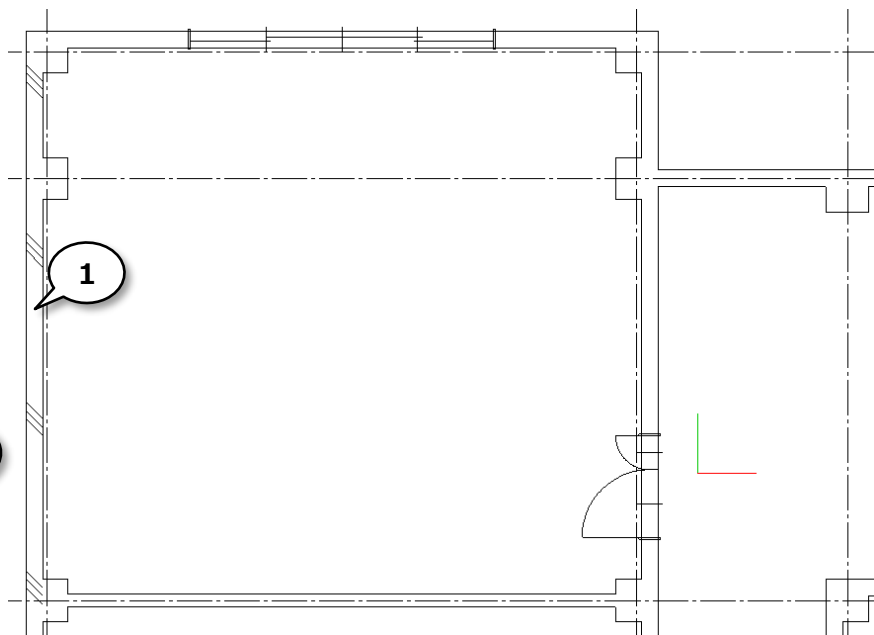
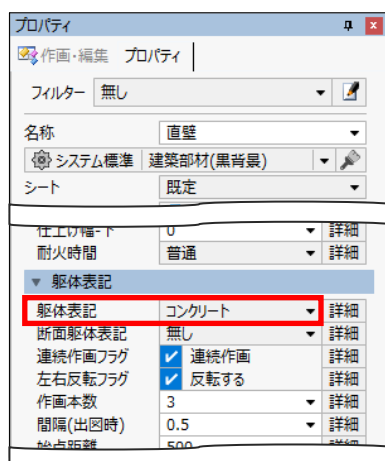
ガイドメッセージ上で右クリックし、全てのコマンドを終了

右クリック



① 壁を指示します

② 躯体表記を設定します  
\*躯体表記：コンクリート



# 13. 折返階段を作画してみよう

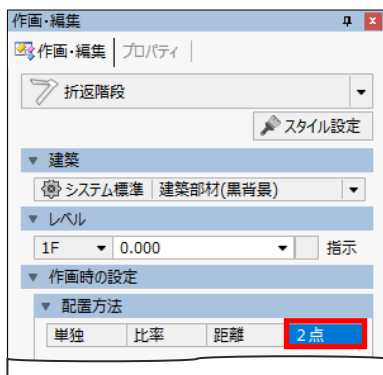
## Operation

### 折返階段



#### ① 作画・編集モードを設定します

\*配置方法：2点



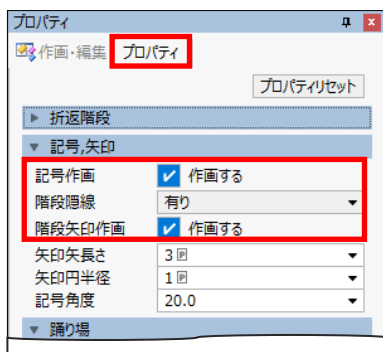
1

#### ② プロパティを設定します

\*記号作画「作画する」をON

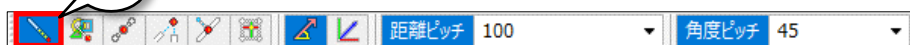
\*階段隠線：有り

\*階段矢印作画「作画する」をON



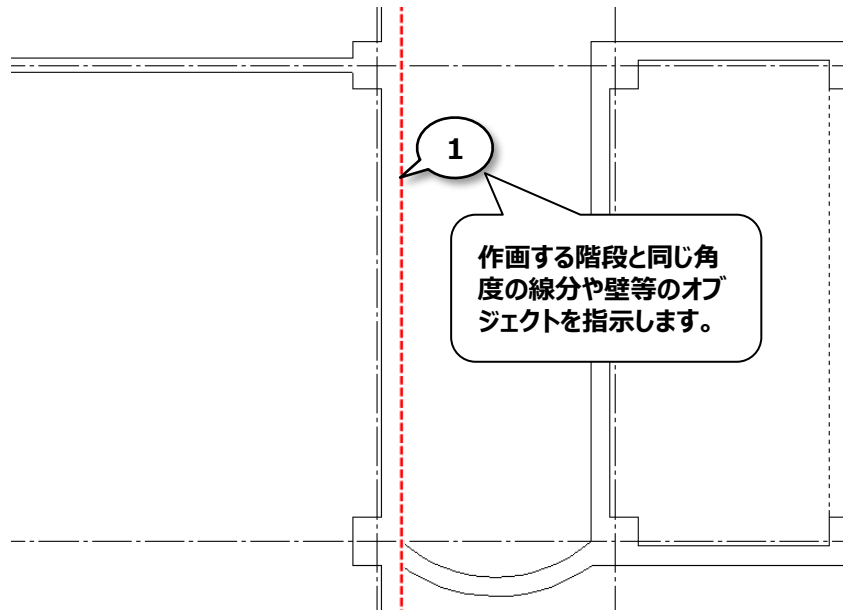
2

#### ③ 「基準線」をONにします

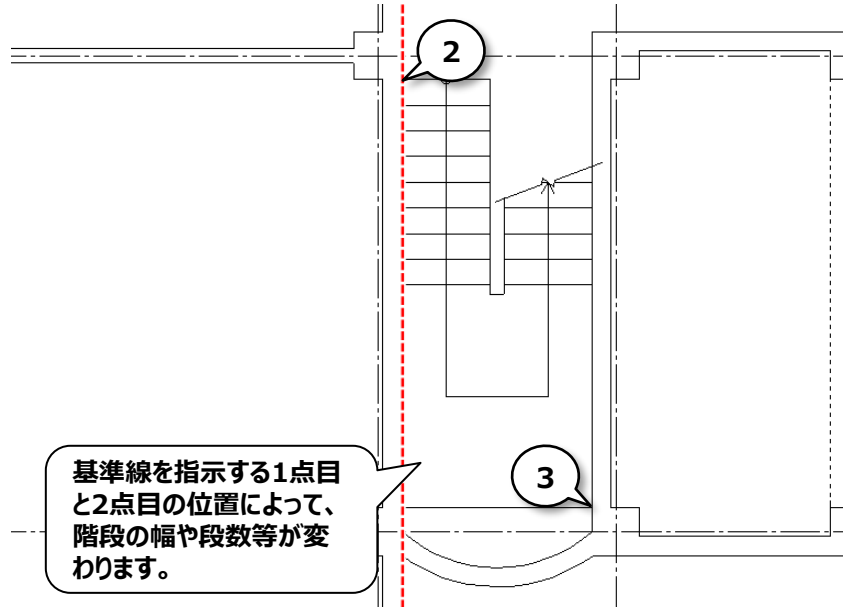


3

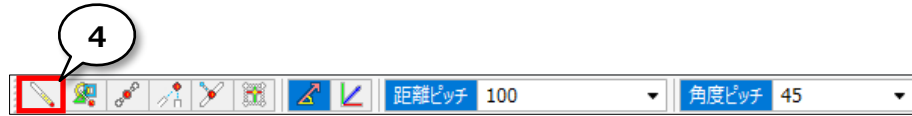
- ① 基準のオブジェクトを指示してください  
\*通り芯X2の壁右側をクリック



- ② 対角点1を指示してください  
\*通り芯X2とY3柱の右下をクリック



- ④ 「基準線」をOFFにします



# 14. レイヤー操作をしてみましょう

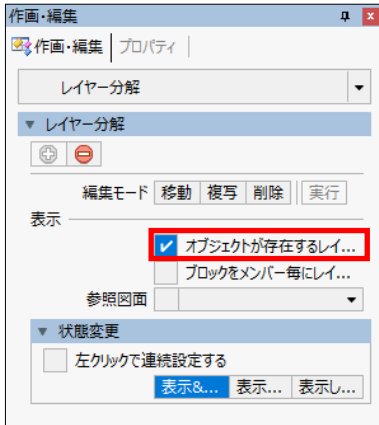
## Operation

### レイヤー分解

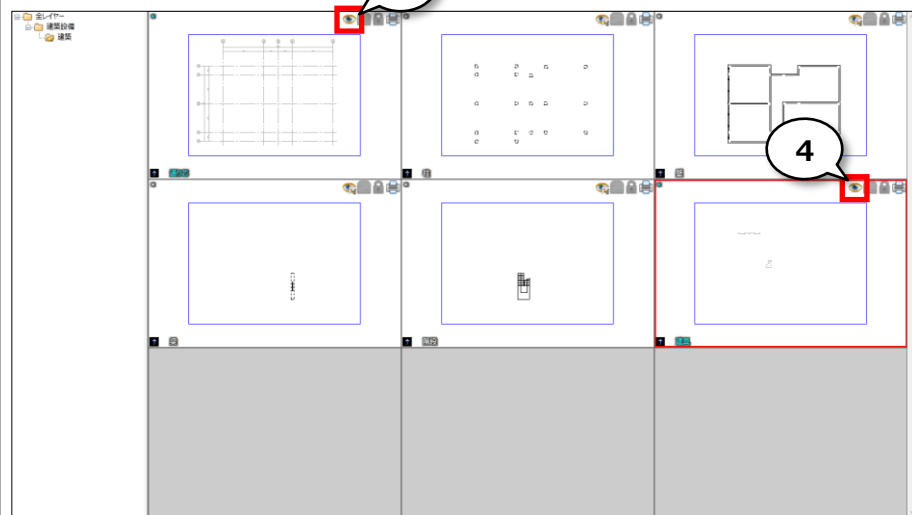
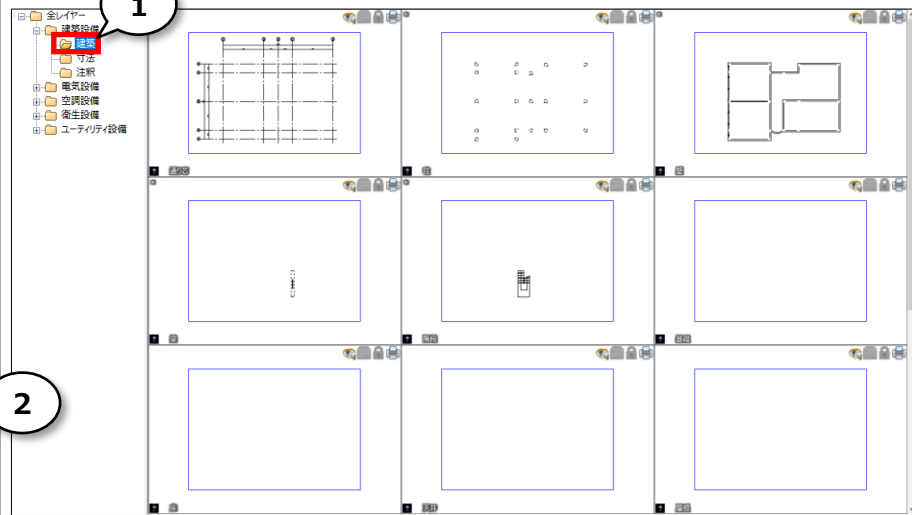


「通り芯」と「建具」レイヤーを表示のみにします。

- ① 「建築設備」-「建築」フォルダーをクリックします
- ② 「オブジェクトが存在するレイヤーのみ表示する」をONにします



- ③ 通り芯レイヤーを「表示のみ」に変更します  
\*一番左のアイコンをクリック
- ④ 建具レイヤーを「表示のみ」に変更します  
\*一番左のアイコンをクリック



レイヤー分解を終了します。

- ⑤ レイヤー分解をクリックします

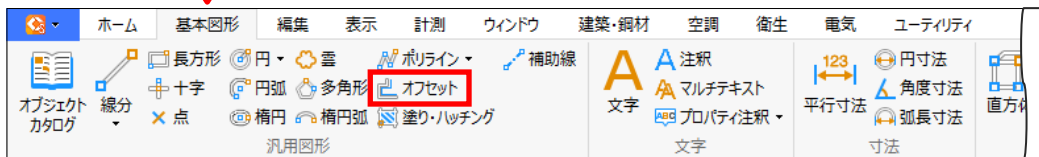


# 15.

## 建築仕上げを作画してみよう

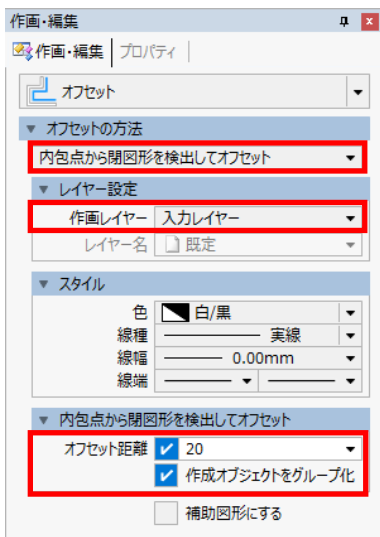
### Operation

### オフセット



オフセットで建築仕上げを作画します。

- ① 作画モード・スタイルを設定します  
\*オフセットの方法：内包点から閉図形を検出してオフセット  
\*作画レイヤー：入力レイヤー  
\*オフセット距離：20  
\*「作成オブジェクトをグループ化」をON

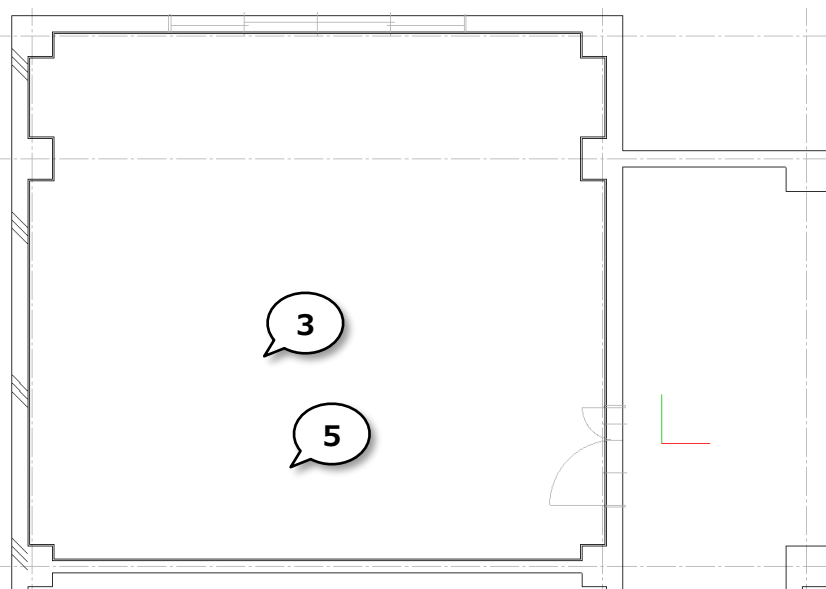


1



2

- ② 入力レイヤーを設定します  
\*「建築設備」-「建築」-「割付線」レイヤー
- ③ オフセットする閉図形オブジェクトの内包点を指定してください  
\*左上の部屋をクリック
- ④ 右 選択完了
- ⑤ オフセットする方向を指定してください  
\*部屋の内側をクリック



4右

右ドラッグマウス移動

右ドラッグ移動により、  
選択を完了します。  
[ Enter ]キー  
または、  
[ OK ]ボタンクリックでも  
確定します。



# 16. 割付を作画してみよう

## Operation

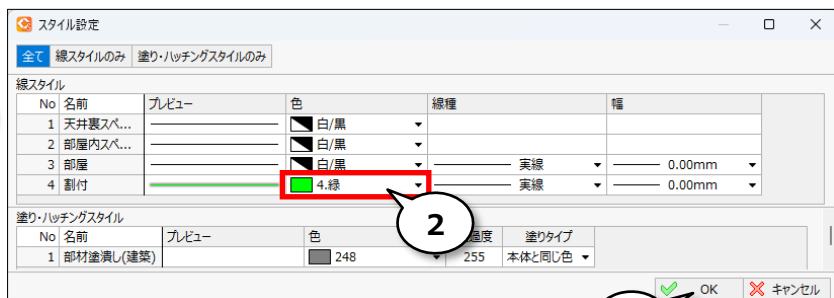
### 部屋（割付）



① 「スタイル設定」をクリックします

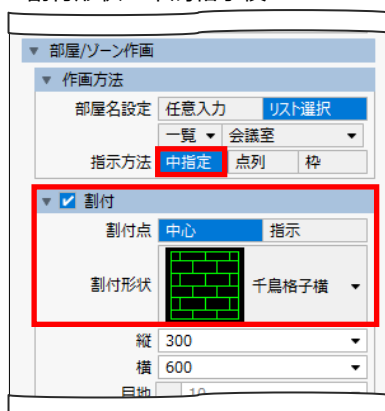


② No4の割付スタイルを設定します  
\*色「4：緑」

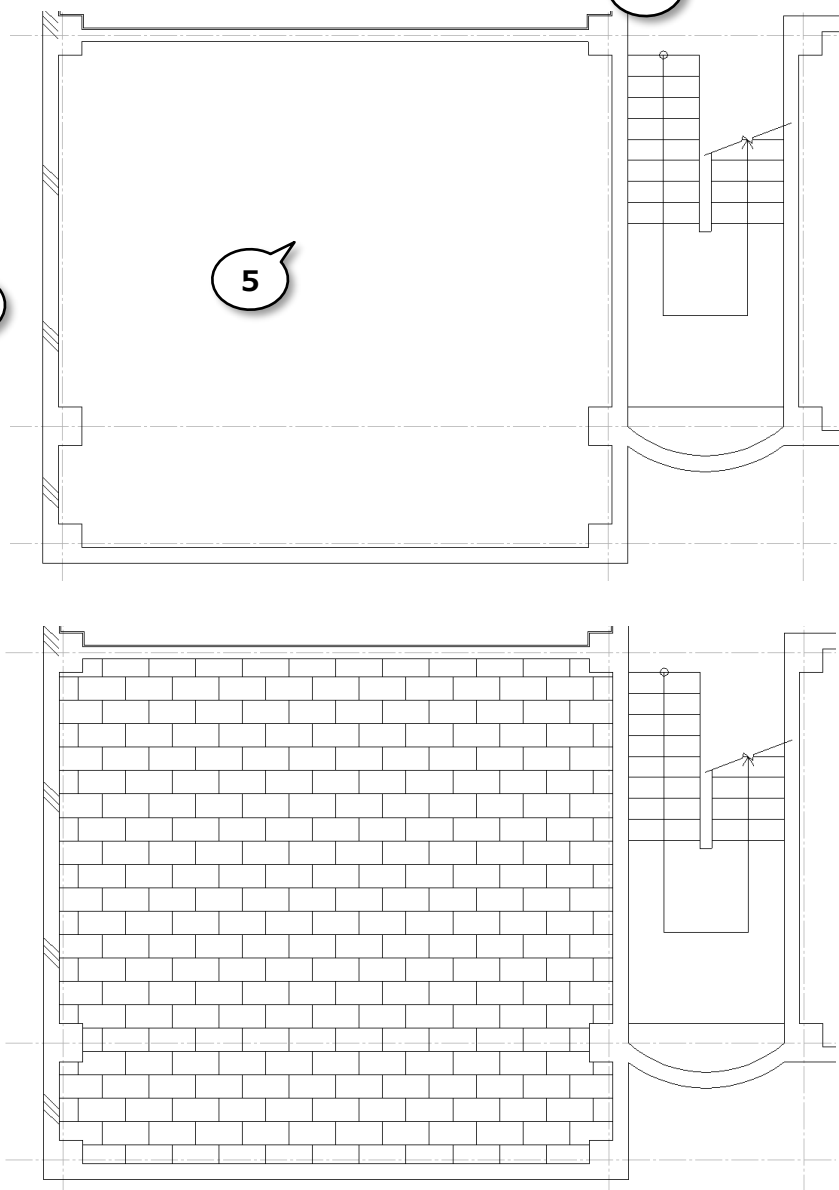


③ OK

④ 作画モードを設定します  
\*指定方法：中指定  
\*「割付」をON  
\*割付点：中心  
\*割付形状：千鳥格子横



⑤ 作画位置を指示してください



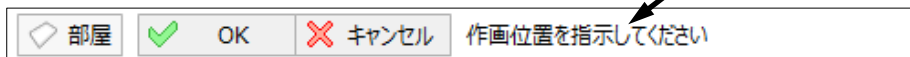
# 17. 壁の高さを変更してみましょう

## Operation

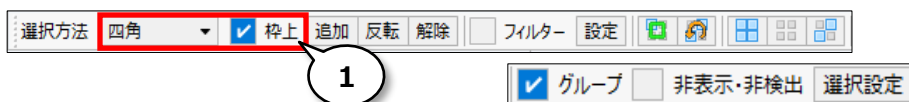
### プロパティ (壁高変更)

ガイドメッセージ上で右クリックし、全てのコマンドを終了

右クリック

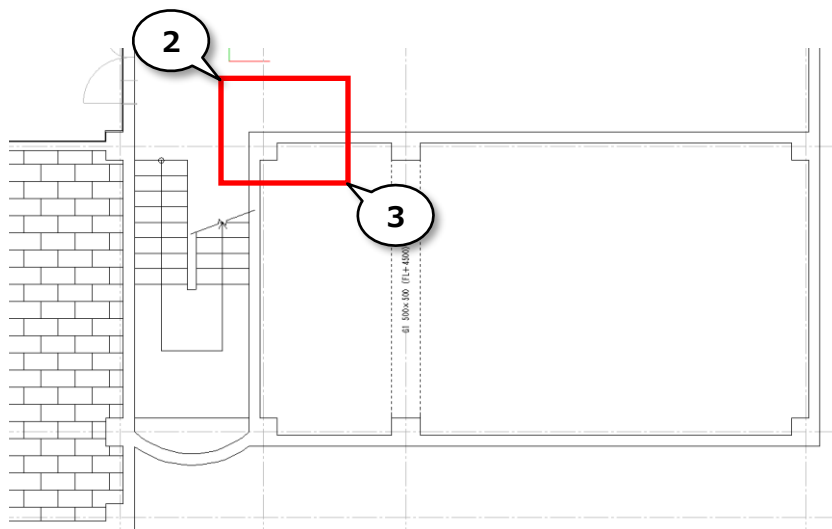


- ① 選択方法を「四角」、「枠上」をONにします

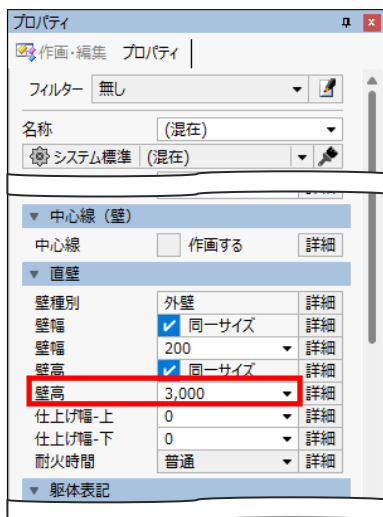


- ② 変更する範囲の始点を指示してください

- ③ 範囲選択の終点を指示してください



- ④ 壁高を変更します  
\*壁高：3000

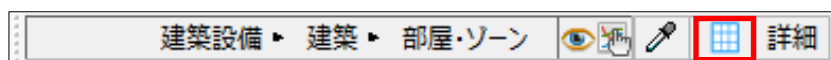


4

# 18. レイヤー操作をしてみましょう

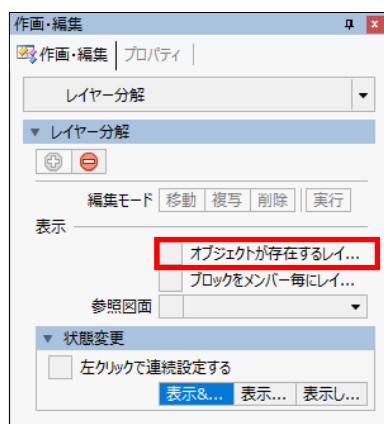
## Operation

### レイヤー分解



「通り芯」と「建具」レイヤーを表示検出にします。

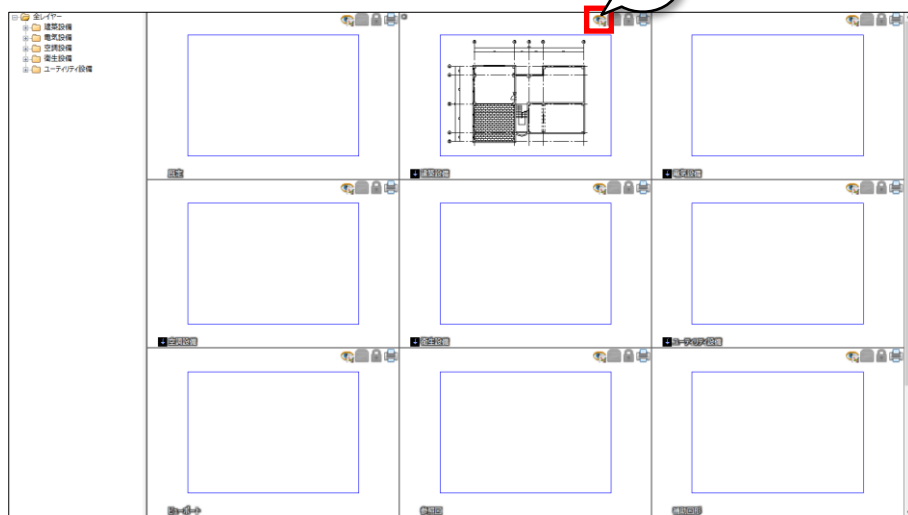
- ① 「オブジェクトが存在するレイヤーのみ表示する」をOFFにします



- ② 建築設備フォルダを「表示検出」に変更します  
\*一番左のアイコンをクリック

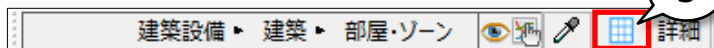
1

2



レイヤー分解を終了します。

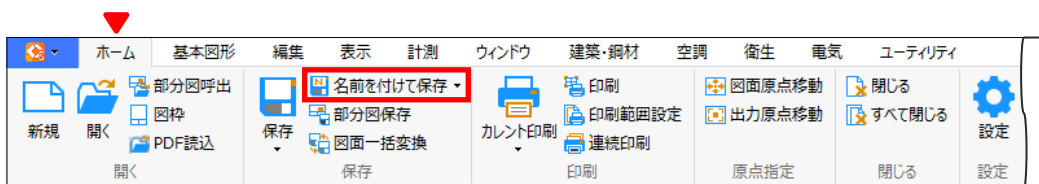
- ③ レイヤー分解をクリックします



# 19. 図面を保存してみましょう

## Operation

名前を付けて  
保存



- ① ファイル名を入力します  
\*建築終了.ZDW

- ② 保存

